

CHALLENGE
CIRCUIT



CHALLENGE CIRCUIT

2019

Vol.47、Vol.48、Vol.49 日光サーキット

楽しく安全に走行するために！

©Challenge Circuit

目次

タイムスケジュール	3
ピットについて	3
受付	3
パドック内案内図	4
テーピング	4
装備の確認	5
車検	5
ブリーフィング	5
集合時間・集合場所	5
コースイン・コースアウト	6
慣熟走行	7
走行中	7
転倒時の対応	7
計測結果（リザルト）	7
撤収作業	8
怪我、体調不良になったら	8
その他	8
禁止事項	8
計測器	9
計測器の取り付け方法	9
日光サーキットの MYLAPS システム	10
公式シグナル (MFJ ROAD RACE)	11

タイムスケジュール

	日光 5月、9月	日光 10月
ゲートオープン	6:30	6:30
受付・計測器貸出	6:45～7:30	6:45～7:30
ブリーフィング	7:30～7:50	7:30～7:50
走行	8:00～16:45	8:00～16:00
ジャンケン大会	16:55	16:15
ゲートクローズ	17:30	17:00

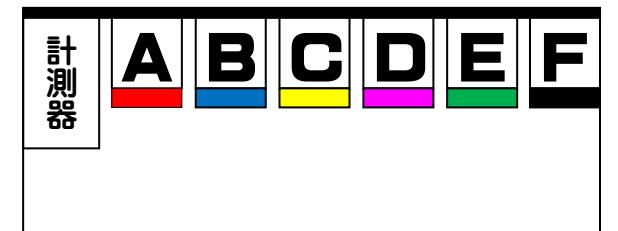
天候などにより、スケジュールは変更する可能性があります。

ピットについて

- ピットの利用は先着順です。スペースに限りがありますので、一人でも多くの方が利用できるよう譲り合ってください。
- コントロールタワー寄りのピットブースは受付となりますので、ご利用いただけません。
- パドック内は駐車禁止です。マシンを降ろした後、速やかに駐車場へ移動してください。

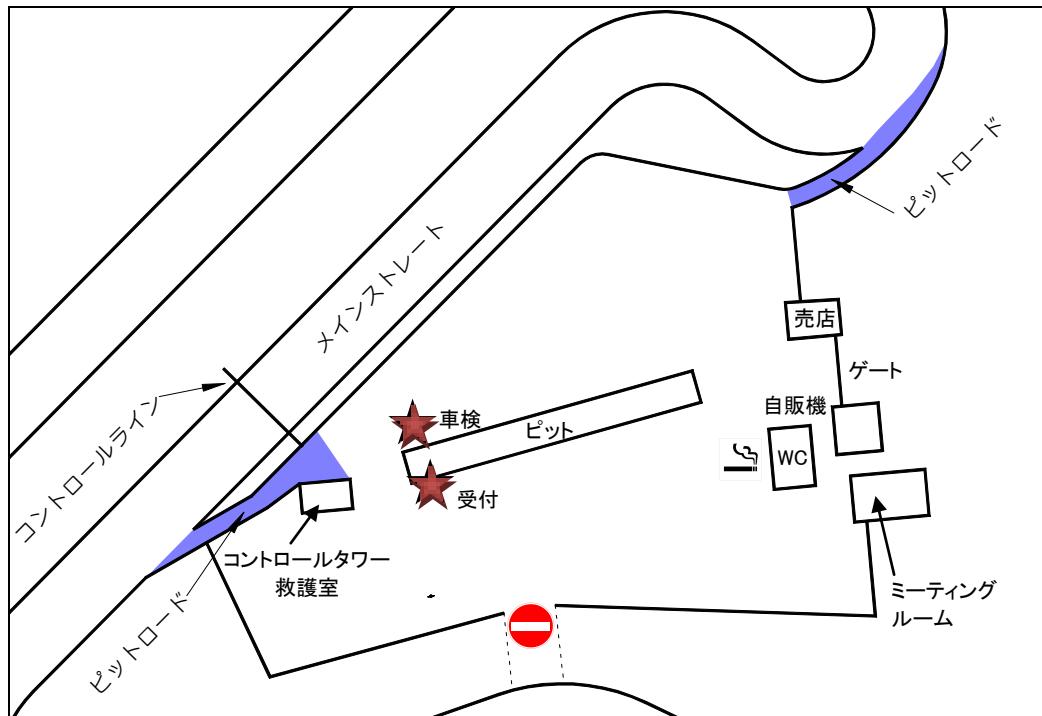
受付

- 6:45よりピット内にて受付します。
- 署名・捺印した誓約書をお持ちください。
- 受付は、クラスごとに行います。申し込みしたクラスの列にお並びください。



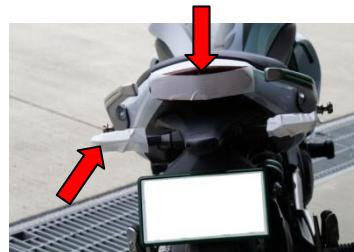
- 計測器をお申し込みの方は、受付後、計測器コーナーにて計測器をお受け取りください。
- 当日、現金精算がある方は、受付終了後、スタッフへ声をお掛けください。

パドック内案内図



テープング

- 転倒時のガラス類飛散防止のため、ライト、ウィンカー、ミラーにガムテープを貼ります。
- ガムテープは、クラス分けの意味も含むため、クラスごとに色が決まっています。
- ガムテープは主催者側で用意します。受付時にガムテープを受け取ってください。
- ガムテープは数量に限りがあります。貼り終えたら速やかに受付まで返却してください。
- レース仕様車の場合も、クラス分けのためにマシンの前後にガムテープを貼ってください。
ただし、クラスの色とマシンの色が一致している場合は、貼る必要はありません（例：A クラスで全体が赤いマシン）。



装備の確認

- ・ ケガ予防のため、装備を身につける前にストレッチ運動を各自行ってください。
- ・ 安全のため、革ツナギの着用を推奨します（サーキット様の規定変更などにより、ツナギではない革製品（ツーリング用の革ジャケット・革パンなど）での走行はできなくなる可能性があります）。
- ・ 走行前に、ヘルメットのアゴ紐、ウェアのファスナー、グローブなどの面ファスナー（マジックテープ）が正しくセットされているか確認してください。
- ・ 緊急時に備え、ヘルメットリムーバーの着用を推奨します。
- ・ マシンの状態を確認します。
 - 脱落しそうなボルトやパーツがないか。
 - ドレンボルト、オイルエレメント、フィラーキャップにはワイヤーロックを推奨。
 - ワイヤーロックができない場合は、ゆるみがないか等を確認して増し締めし、オイル漏れがおこらないように注意。
 - スタンド、タンデムステップ、ライト・ウィンカー、バックミラーなどは可能な限り外す。
 - ライトなどが外せない場合は、転倒時の飛散防止のため、ガムテープで「レンズ全面」を覆う。
 - 突起部分（過去の転倒等によりカウル、ステップ、レバーが鋭利に尖った部分）がある場合は、テapingやヤスリ掛け、または取り外す等の処置をする。
- ※ マシンの状態に不明点がある場合は、メンテナンスする日にちも考慮し、走行会 2 週間前までに不明箇所の画像を添付の上、お問い合わせください。
お問い合わせ先：cc-info@challenge-circuit.jp
- ※ 走行会当日、スタッフの判断により危険と見做した車両は、走行を中止させる場合があります。

車検

走行前に車検を行います。受付終了後、車両の準備ができましたら、受付の裏側に車両をお持ちください。

ブリーフィング

- ・ 日光は 7:30 よりコントロールタワー下にて行いますので、時間前に集合してください。
- ・ 初心者の方は、ブリーフィング終了後、別途コース説明会があります。

集合時間・集合場所

- ・ 走行開始 5 分前に、集合のアナウンスをします（諸事情によりアナウンスできない場合もありますので、各自タイムスケジュールをご確認ください）。

- ・ 走行開始 2 分前までに、集合場所にお集まりください。
- ・ オプション走行（左回り）は、集合場所がピット入口付近です。※9月のみ

コースイン・コースアウト

➤ コースイン（赤色のライン）

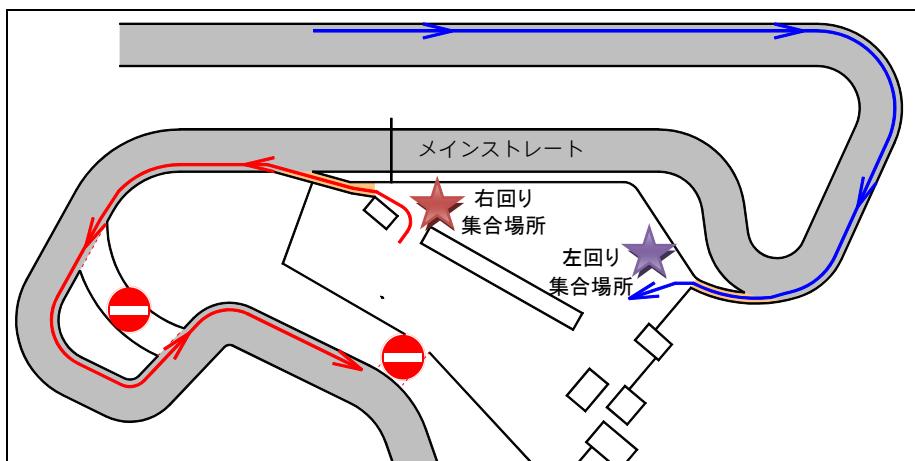
コントロールタワーより黄旗が振られたら、先導車に従ってコースインします。

1. ピットロードからコースに向かい、後方を確認し、手を上げて（または足を出して）コース上のライダーにわかるようにサインを出す。
2. 走行中のマシンに気をつけながら加速し、コースインする。
3. 5コーナーまではコースの左寄りを走行し、その後は周囲のマシンに気をつけながらベストラインに乗せる。

➤ コースアウト（青色のライン）

チェックカーフラッグあるいは赤旗が振られたら、ピットロードよりピットインします。

1. 後方を確認し、バックストレートの中ほどで手を上げ（または足を出す）、左に寄る。その後は左寄りを走行する。
2. 減速しながらピットロードからピットインする。
3. ピットロードは 20km/h 以下で徐行する。



※5 コーナー付近にパドックへの出入口がありますが、ここは緊急時以外、使用禁止です。



慣熟走行

- コースイン後、3周は追い越し禁止の慣熟走行です。走行しながらコースの状態をしっかりとチェックします。慣熟走行中は黄旗が出ています。
- 3周終了後、コントロールタワーの緑旗を通過してから加速します。5コーナー付近より追い越し可能です。

※厳重注意※

慣熟走行義務を守らなかった場合、走行終了後、警告します。次回走行時にも慣熟走行を行わなかった場合、走行をお断りする場合があります。

走行中

- 近年転倒者が増え、怪我の度合いも大きくなっています。ネイキッド、SS、排気量を含め、多種多様なバイクが混走します。レースではありませんので、楽しく走ることを心がけてください！
- ネイキッド、SS 混走です。特に直線の最後では大きなスピード差が出ます。急なラインの変更等は重大な事故に繋がります。周囲の状況をよく確認して走行してください。
- 走行中にマシンが不調になった場合は、手を上げて後続車に減速の意思を伝え、コースの端寄りを走行し、ピットインします。

転倒時の対応

- 転倒が発生した場合、赤旗が振られ、走行中断になるので、ライダーは全員ピットインします。指示があるまで集合時と同様にピットに並んで待機してください。
- 転倒者は、ライダーのみコース外へ速やかに退避してください。その際、コース内ではヘルメットは着用したままでいてください。
- 転倒者はスタッフの指示に従い、火災防止の処置を執ります（燃料コック等）。
- コース内への立ち入りは、スタッフのみです。ライダーの同行者は、コース外にて待機してください。
- 自走不能の場合は、ピットロード（日光の場合は5コーナー出入口）など、最も近い出入口まで押し、コース外に移動してください。

➤ 注意点

- ピットイン、ピットアウトは、ピットロードからのみ可能です。
- ピットロード以外からのコースイン・コースアウトは大変危険ですのでおやめください。

計測結果（リザルト）

- 走行終了後、配布準備が整い次第、アナウンスします。
- 計測結果はクラス・本数ごとにフォルダ分けしてあります。個人リザルトは、各自お持ち帰りください。

撤収作業

- ・ ゲートクローズ時間までに撤収作業を済ませてください。
- ・ タイラップ、ガムテープ、ワイヤーなどはゴミ箱に捨ててください（ゴミの分別にご協力ください）。
- ・ ボルト・ナットなどが落ちている場合もありますので、撤収作業後、マシンを置いていた周囲を確認してください。

怪我、体調不良になったら

- ・ シップや絆創膏などの医療品は、コントロールタワー1Fの医務室に依頼してください。
- ・ 体調不良を感じた場合は、医務室または受付にお越しください。
- ・ 热中症を予防するため、水分をこまめに摂る、ぬれタオルなどで太めの血管を冷やす、ミーティングルームなど涼しい室内で体を休めてください。
- ・ 意識不明など極めて重篤な症状が表れた場合は、主催者側の判断を待たずにすみやかに救急車を手配してください（人命優先！）。その後、医務室、受付に連絡してください。

その他

- ・ 捨得物などは、受付までお持ちください。
- ・ 走行終了後、レンタルした計測器は受付まで速やかに返却してください。
- ・ トイレ横のミーティングルームは常に開放しております（エアコン完備）。休憩などにご利用ください。

禁止事項

下記禁止事項を守れない場合は、走行拒否をさせていただく場合があります。

- ・ ピットロード以外からのコースイン、コースアウト（緊急時・スタッフを除く）
- ・ コースイン直後、すぐにベストラインに行く
- ・ 無理な追い越しなど、他のライダーに危険を感じさせる走行
- ・ 旗、シグナルを無視しての走行
- ・ 通常減速しない地点での急な減速および急なライン変更
- ・ 整備不良車での走行（サイレンサー、カウルなどの取付不良）
- ・ ライダー・ドライバーの飲酒
- ・ 場内のノーヘル運転（ゲートイン時も含む）
- ・ 火器の使用
- ・ 噸煙所以外での喫煙

計測器

計測器を申し込んだ方は、受付時に計測器を受け取ってください。

荒天時、計測を中止する場合があります。なお、計測が中止になっても、計測器代は返金いたしません。

計測器の取り付け方法

◆ 日光サーキット

MYLAPS を使った計測です。ホームストレートのコントロールライン上、4 コーナー付近、バックストレート上にセンサーがあり、中間ラップも計測することができます。

計測結果はプリントアウトのほか、MYLAPS の WEB サイトでも確認可能です。確認方法は、次ページを参照してください（磁気計測ではないため、ZiiX Lap Timer などは使用できません）。

➤ 取り付け位置

フレームやフロントフォークなど、路面に近い位置。

➤ 取り付け方向

計測器のセンサー部分（短辺）を路面に向けて配置。

➤ 固定方法

計測器を取り付けるベースを、長めの結束バンドやガムテープで車体に固定します。

※結束バンド（タイラップ）は、長めのものをご用意ください。

ベースに計測器を取り付け、取り付け用のピンを差し込みます。

➤ 取り付け例



ウェブ上での走行データ確認方法

走行データをWeb上で確認することができます。

→ QRコードを読み取り
MYLAPSホームページへ
アクセスしてください
<http://www.mylaps.com/>
[今後の予定]から閲覧可能



MYLAPSホームページ上の表示番号は
7ケタのシリアル番号です

ウェブ上でリザルトを閲覧したい場合は
忘れずに番号を控えてお帰りください。

リザルトは**プラクティス・練習・スポーツ走行**内の四輪力
テゴリにてご確認いただけま
す。

日光サーキットで開催される
各種レース結果については
イベントリザルトに随時アップ
しております。



MYLAPS Event Results

検索

日光サーキットで行われる**イベントリザルト**はMYLAPS Event Resultsアプリでも確認ができます。



公式シグナル (MFJ ROAD RACE)

国旗	白黒斜分割旗	黄旗	白旗		
レーススタート (通常シグナルで示す:レッドライト消灯)	静止:前方にスロー走行車があることを示す。 振動:スロー走行車と走行ラインが重なる場合。	危険予告 コース上(ランオフエリア含む)に危険がある。減速・停止準備・追い越し禁止	救急車両等の介入車両がある。追い越し禁止。		
赤ストライプ付黄旗	緑旗	赤旗	ホワイトクロス+白地に黒文字のサインボード 雨以外の理由でコース表面が滑りやすい状態。(オイルもれの可能性やコース上に落下物がある場合も含む) ・コースクリア ・先に提示された黄旗の解除。 ・レース以外の走行の1周目に各ポストで提示される。 ・サイティング／ウォームアップラップのスタート合図。	すべてのライダーは最大限の慎重さと注意を持ってそれぞれのピットに戻る。サーキットを閉鎖する場合にも用いる。	ベースカー介入によるレースの非競技化(注意・減速・追い越し禁止) ホワイトクロス
青旗	レッドクロス	レッドクロス+赤ストライプ付黄旗	青旗+チェックカーフラッグ		
後方よりペースの速い車両が接近し、追い越される場合に振動提示される	コース上のこの付近において、雨が降り始めたことを示す。静止提示される。	コース上のこの付近において、雨が降り続いていることを示す。静止提示される。	トップのライダーはチェックカーを意味するが、直前を走るライダーはもう1周しなければならない。		
チェックカーフラッグ	黒旗+黒地に白文字サインボード	ペナルティーストップボード	オレンジボール旗+黒地に白文字サインボード		
レース終了	サインボードで示された番号の競技車両は速やかにピットインする。	サインボードで示された番号の競技車両は、速やかにピットインし一旦停止のペナルティを受ける。	提示されたゼッケンナンバーのライダーは早急にコース上から退去し安全な場所に停止すること。		